

令和3年度 事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、社会のシステム、人々の生活に大きな影響を及ぼし、企業活動や個人消費が制限されることによって、先行きの不透明感が強まる中で推移しました。

内閣府の月例報告によると、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる」と判断されています。また、「先行きは、各種政策の効果や海外経済の改善により持ち直しが期待される一方、感染の動向が内外経済に与える影響や、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある」等とされており、新型コロナウイルス感染症の景気への影響は長期化すると予想されています。

当センターでは会員の拡大増強を最重要課題と位置づけて多種多様な入会促進計画を進めておりましたが、入会案内説明会も人数を制限せざるを得ない状況で行って参りました。そうした中、男性会員は前年度より2名減で776名、女性会員は前年度より12名増の518名となり、総会員数は、前年度より10名増の1,294名となりました。

受託事業（請負・委任）の事業実績は、企業や一般家庭からの受注件数が減少し、前年度に比べ23,310千円減の460,706千円となりました。また、シルバー派遣事業では前年度に比べ12,983千円増の191,785千円となりましたが、2つの事業を合わせた実績額合計は、前年度に比べ10,327千円減の652,491千円となりました。

一方収支決算では、事務事業の見直しや、執行管理費の抑制等に努めたことにより、当期収支差額が5,664千円となりました。

以下、事業実績等についてその概要を報告いたします。

■法人の状況に関する重要な事項

I シルバー人材センター事業（公益目的事業）

1 高齢者の生きがいと社会参加の促進

高齢者の生きがいと福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高齢者の入会促進に努め、又、就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高齢者の能力や希望を生かした就業機会等を実現し、多様なニーズに応えました。

(1) 会員の入会促進事業

高齢者の入会を促進するために、入会説明会を毎月2回実施し、216人の方が入会しましたが退会者が206人となり、会員数は前年度より10人増の1,294人となりました。

(2) 受託及びシルバー派遣事業

公共、公社公団、民間企業、一般家庭などへ、会員の豊富な経験や能力を生かせる就業機会の開拓に努め、会員の皆さんにそれぞれの希望や能力に応じた就業提供を行いました。

① 受託事業

契約件数は、10,152件(△4.6%)で前年度と比較し484件の減となり、また、就業延人員は、94,247人で前年度と比較して2,926人の減となりました。契約金額は、460,706千円で、前年度と比較し23,310千円(△4.8%)の減となりました。

② シルバー派遣事業

契約件数は、305件で前年度と比較し2件の減となり、また、就業延人員は、37,361人(+4.5%)で前年度と比較して1,598人の増となりました。契約金額は、191,785千円で、前年度と比較し12,983千円(+7.3%)の増となりました。

③ 合計

就業延人員	131,608人	(前年度比)	△1.0%
契約金額	652,491千円	(前年度比)	△1.6%

(3) 講習会等の推進事業

生きがいや社会参加のため、就業を希望する高齢者を対象に、シルバー人材センターで就業が見込める技能・知識の講習を行い、就業機会の実現に努めました。

- ① 剪定班ランクアップ研修を2回実施、6名が参加し6名がランクアップ
- ② ドライバーズセミナーシニアコース(JAF)を実施、3名が受講
- ③ 掃除・整理収納講習会を3回実施、会員及び一般合計51名が受講
- ④ スマホ教室を実施、10名が受講
- ⑤ 草刈機安全講習会を実施、13名が受講

(4) 相談支援事業

高齢者ニーズ(就業、ボランティア活動等)に関する相談、情報提供を行うことにより、高齢者の能力や希望を生かした就業等の社会参加活動を推進しました。

- ① なんでも相談を毎月第1・3火曜日に実施しました。

2 普及啓発と就業機会の確保・拡大

(1) 普及啓発事業

センター事業が各界各層に正しく理解されるよう、普及啓発活動を積極的に推進しました。

- ① 広報とくしま（令和4年1月15日号）掲示板に会員募集及び年会費ゼロキャンペーン広告を掲載しました。
- ② 徳島市役所窓口封筒広告（A5・A4サイズ）、約30,000部に女性会員募集広告を掲載しました。
- ③ 市内コミュニティセンター(27か所)へポスター、チラシ等を設置しました。
 - ・令和3年12月年会費ゼロキャンペーンチラシ各10部
 - ・令和4年3月会員募集ポスター各2種類
- ④ 会報誌「シルバーとくしま」を年3回発行し、会員及び各団体にセンター活動の情報を提供しました。

(2) 就業機会の確保・拡大事業

新規事業や新たな職種の拡大を目的として、就業開拓・促進委員会、安全・適正就業委員会、地域班等により広く意見を求め、会員の運営参画による事業運営の推進に努めました。

ホームページにより就業情報を提供し就業に繋げました。

(3) 福祉・家事援助事業

介護保険制度の改定により、センターのライフサポートサービス事業で担う役割は、年々大きくなっています。センター会員である健康な高齢者が「福祉の受け手」から「福祉の担い手」になることを目指し活動を推進しました。

(4) 女性活動活性化事業

センターにおける女性会員の活動の充実や活性化に関する事項を協議、検討し、その対策を推進するため、次の事業を実施しました。

- ① 女性活動推進委員会を年2回開催。
- ② 広報とくしま、徳島新聞 salala 及び地域広報誌リオに女性会員募集広告掲載。
- ③ 女性会員紹介キャンペーン(紹介者と入会者にクハート)を実施しました。
- ④ 掃除・整理収納講習会を3日間実施しました。
- ⑤ 「シルバー手作りふれあい教室」として、年4回学童保育クラブを訪問し、バルーンアート作り、手品などの教室を開催しました。

- ⑥「地域ふれあい教室」として、センター多目的室を土曜日に2回開放し、地域の方と楽しみながら交流し、工作などの教室を実施しました。

3 安全・適正就業の推進

会員の就業にあたっては安全就業を最優先し、各種安全啓発活動を通して会員の安全就業を推進しました。また、就業内容や就業形態については、適正な内容での受注を行いました。

(1) 安全就業推進事業

センター事業の運営において、会員の安全就業が最重要課題であり、会員の就業中の傷害・賠償事故及び就業途上における事故の防止対策等について、安全・適正就業委員会を中核に下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を4回開催し、事故原因の分析と防止策の検討や事故防止の啓発活動を実施するとともに、就業現場の巡回指導を3回実施し安全就業の指導に努めました。

○会員傷害・損害賠償事故発生状況

(単位:件)

区 分		R元年度	R2年度	R3年度
傷害 事故	就業中	8	8	9
	途 上	0	0	4
	計	8	8	13
損害賠償		10	8	6
合 計		18	16	19

- ② 安全研修としては、入会説明会及び新人研修時に安全就業パンフレットにより研修を行い、安全就業の意識の向上を図りました。
- ③ 草刈機安全講習会を実施し安全意識の向上と安全対策の強化を図りました。
- ④ 啓発活動としては、会報誌に事故内容等を掲載し、安全意識の向上を図りました。

(2) 適正就業推進事業

受託事業及びシルバー派遣事業の就業における内容や形態は、適正就業ガイドラインを基本として受注し、公平・公正な就業提供を行い、コンプライアンスを徹底し、安全・適正就業委員会を中核に、下記の事業に取り組みました。

- ① 委員会を4回開催し、適正な就業に基づき、ローテーション就業やグループ就業に努めました。
- ② 分かち合い就業に関する要綱に基づき、公共、公社・公団事業等の就業場所の情報を提供し、選考基準に基づき10名が就業しました。
- ③ 適正就業ガイドラインのパンフレットを、会員及び発注者に配布し、適正な就業について周知を図りました。

(3) 衛生委員会

労働安全衛生に関する法令に基づき、派遣労働者の健康の保持増進を図ることを目的として、衛生委員会を毎月第2木曜日に開催しました。

4 組織体制の充実強化

センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を基本とし、会員による自主的な組織運営を促進しました。

(1) 地区組織活性化事業

地区組織活動の活性化を図るため、地区長委員会を2回開催すると共に令和3年度は書面決議による地区総会を開催し、活動状況の報告やセンター情報の提供等を行い組織活動の充実を図りました。

(2) 職域班組織活性化事業

- ① 職域班組織活動の活性化を推進するために、剪定班及び緑のリサイクル事業班では年1回の総会を実施し、班員同士が情報を共有し班組織活動の充実を図りました。
- ② 剪定班ランクアップ研修会を2回実施し、安全就業の徹底や技能・知識の向上に努めました。

5 指定管理者業務の推進

徳島市立考古資料館の指定管理者として、業務を推進しました。毎月1回学芸員会議を開催し、事務局から常務理事または事務局長が出席しました。

6 その他

(1)徳島県シルバー人材センター連合会が行う下記事業に参画しました。

- ・ シルバー派遣事業
- ・ 役職員研修
- ・ 調査研究事業
- ・ 普及啓発活動事業
- ・ 安全・適正就業推進事業
- ・ 高齢者活躍人材育成事業
- ・ 災害ボランティアネットワーク事業

(2)全シ協、四シ協主催の研修に参画しました。

II 法人管理

1 諸会議の開催

センターの管理運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催しました。

会 議 名	開催回数
定時総会	年 1 回
理事会	年 6 回

2 常務会等

常務会（理事長、常務理事、事務局長出席）を毎月第4金曜日に開催し、事業進捗状況報告、運営諸課題について協議しました。

令和3年11月徳島市長、市議会議長へ「高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望書」を提出しました。

令和3年10月～令和4年3月インボイス制度に係る草の根運動として、インボイス制度に係る特例措置（インボイス制度の適用除外）について徳島市へ説明及び要望、議会事務局及び議員説明、市議会に請願書を提出し、令和4年3月22日採択され、徳島市議会から内閣総理大臣等へ意見書が提出されました。

3 センター事務局機能の充実

公益社団法人としての適正な事業運営と円滑な事業推進を図るため、各種研修会、講習会に参加し、センター職員の資質向上に努めました。

Ⅲ 事業実績報告

1 会員数

(単位:人)

区分		R3年度 A	R2年度 B	差引 (A-B)	伸率 %	構成比%	
						R3	R2
会員数		1,294	1,284	10	100.8%	100.0%	100.0%
内 訳	男性	776	778	△2	99.7%	60.0%	60.6%
	女性	518	506	12	102.4%	40.0%	39.4%

(会員数は年度末数値)

2 受託事業会員就業動向

(単位:人)

	R3年度 A	R2年度 B	差引 (A-B)	伸率 %
就業実人員	712	748	△36	95.2%
就業延実人員	17,217	17,876	△659	96.3%
就業延人員	94,247	97,173	△2,926	97.0%
就業率	55.0%	58.3%	△3.3%	94.3%
一件当たりの就業日数	5.5	5.4	0.1	100.7%

※ 就業率 = (就業実人員 ÷ 会員数) × 100

※ 就業一件当たりの就業日数 = 就業延人員 ÷ 延実人員

3 受託事業契約動向

(単位:千円)

区分		R3年度 A	R2年度 B	差引 (A-B)	伸率 %	構成比%	
						R3	R2
契約件数		9,152	10,636	△1,484	86.0%	100.0%	100.0%
内 訳	公共	1,525	1,639	△114	93.0%	16.7%	15.4%
	民間	7,627	8,997	△1,370	84.8%	83.3%	84.6%
契約金額		460,705	484,016	△23,311	95.2%	100.0%	100.0%
内 訳	公共	131,719	131,382	337	100.3%	28.6%	27.1%
	民間	328,986	352,634	△23,648	93.3%	71.4%	72.9%

※ 契約件数は月1件の累計数値

4 受託事業職業別実績

(単位：円)

職 業	契 約 件 数	就 業 延 人 員 (人)	契 約 金 額	構 成 比 (%)		
				契約件数	就業延人員	契約金額
管 理 的	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
専 門 的 ・ 技 術 的	102	1,060	9,731,226	1.0%	1.1%	2.1%
事 務 的	77	889	6,804,921	0.8%	0.9%	1.5%
販 売	12	39	60,600	0.1%	0.0%	0.0%
サ ー ビ ス	1,686	16,451	89,501,595	16.6%	17.5%	19.4%
保 安	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
農 業 林 業	1,834	5,243	68,156,370	18.1%	5.6%	14.8%
生 産 工 程	286	7,119	14,388,055	2.8%	7.6%	3.1%
輸 送 ・ 機 械 運 転	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
建 設 ・ 採 掘	81	157	3,746,743	0.8%	0.2%	0.8%
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等	6,074	63,289	268,316,294	59.8%	67.2%	58.2%
計	10,152	94,247	460,705,804	100.0%	100.0%	100.0%

5 受託事業会員就業配分金動向

(単位：円)

区分	R 3 年度 A	R 2 年度 B	差 引 (A - B)	伸 率 %
配 分 金	346,680,192	365,272,169	△ 18,591,977	94.9%
会員就業1日当たり 平均配分金 (円)	3,678	3,759	△ 81	97.8%

※ 会員就業1日当たり平均配分金＝配分金÷就業延人員

6 シルバー派遣事業職業別実績

(単位：円)

職業	契約 件数	延人員 (日)	会員賃金		合計 (A+B)
			A	B	
管理的	0	0	0	0	0
専門的・技術的	1	1,275	2,783,511	736,677	3,520,188
事務的	8	283	1,834,757	479,286	2,314,043
販売	3	200	1,093,650	292,424	1,386,074
サービス	154	22,183	84,597,726	22,117,751	106,715,477
保安	0	0	0	0	0
農業林業	8	1,293	6,634,270	1,798,712	8,432,982
生産工程	17	1,633	7,934,124	2,312,285	10,246,409
輸送・機械運転	32	3,428	13,005,566	3,622,998	16,628,564
建設・採掘	0	0	0	0	0
運搬・清掃・包装等	82	7,066	33,008,042	9,533,232	42,541,274
計	305	37,361	150,891,646	40,893,365	191,785,011

※ 契約件数=年度期間中に契約及び契約更新を行った件数

7 シルバー派遣事業会員賃金動向

(単位：円)

区分	R3年度 A	R2年度 B	差引 (A-B)	伸率 %
会員賃金	150,891,646	141,582,230	9,309,416	106.6%
会員就業1日当 たり平均賃金	4,039	3,959	80	102.0%

※ 会員就業1日当り平均賃金=会員賃金÷就業延人員

8 有料職業紹介事業実績

項目 業務等	求人				求職		
	有効求 人数	常用求 人数	臨時求 人延数	日雇求 人延数	常用求 職件数	臨時求 職延数	日雇求 職延数
〇〇職業	0	0	0	0	0	0	0

■業務の適正を確保するための体制の整備に関する事項

（一般社団（財団）法人の事業報告の内容について定める法人法施行規則第34条第2項第2号（第64条）より）

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

・理事会は、法令・定款及び理事会運営規則等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督した。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

・理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、法令等に基づき理事会議事録に記録され、その記録の保存・管理は、法令等に基づき適切に保存及び管理している。

3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

内部の統制については、重要な不備がないかを確認している。

令和3年度事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月

公益社団法人徳島市シルバー人材センター